

第1号議案

令和5年度 事業報告の承認

I 法人運営

1 定時会員総会・理事会

項目	期日	会場	議題
総会	6/5		令和4年度事業報告・決算の承認、 会費納入方法の承認、理事及び監事の選任 (報告事項)令和5年度事業計画、収支予算
理事会	第1回	5/16	令和4年度事業報告・収支決算の承認、 令和5年度定時会員総会の開催
	第2回	6/5	グラント・イール ブuket・カイ 会長、副会長、専務理事の選定
	第3回	11/10	令和5年度業務執行理事による職務執行状況の報告、 参与の委嘱への同意、本会入会の承認
	第4回	3/25	令和5年度業務執行理事による職務執行状況の報告、 令和6年度事業計画、本会入会の承認

※ 議案は、総会、第1回・第2回・第3回・第4回ともに原案どおり承認

《参考》 会員数の推移

(各年度末時点)

区分	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
正会員	105	105	103	102	102	102	101	101
特別会員	182	218	229	227	217	215	217	226
計	287	323	332	329	319	317	318	327

II 公益目的事業

1 国内観光振興事業

(1) 観光情報発信事業

ア 総合案内パンフレットの発行等

観光案内、資料送付依頼等でニーズの高い県全体の観光地図及び観光素材を掲載した「静岡県観光ガイドマップ」を改訂増刷

イ インターネット観光情報発信事業

- ・「ハローナビしずおか」の利便性向上とアクセス数増大を図り、グルメや歴史、絶景などのテーマ性を持ったコンテンツや市場のトレンドを捉えた記事を拡充
- ・回遊性向上に有効なタグ機能等を備えたブログサイトを運用し、閲覧者のニーズが高い特集記事や観光スポット取材記事、おすすめ体験記事等を作成し、最新の

観光情報を発信

- ・新聞社との連携によりイベント情報を発信

【「ハローナビしずおか」実績】（2023. 4. 1～2024. 3. 31）

セッション数：3,706,716(前年度比 105.38%)

表示回数：4,784,335(前年度比 94.35%)

- ・Facebook、Instagram等のSNSを活用し、旬の情報やおすすめ情報を発信

※ Facebook フォロワー数 7,302人、Instagram フォロワー数 29,014人

(2) 絶景・秀景富士山世界遺産写真コンテストの実施

- ・静岡県富士山世界遺産センターとNHK静岡放送局との共催により「絶景・秀景富士山世界遺産写真コンテスト」を実施（作品募集期間：8/11～11/30、結果発表：2/18）
- ・昨年度の入賞作品等を活用して作成した2024年卓上カレンダーを全国の旅行会社やメディア等に配布

(3) 観光デジタルマーケティング事業

- ・静岡県データ分析プラットフォーム（以下、「データ分析PF」）を利用し、観光誘客施策の検討等へのデータ活用の習慣化を目的に、県内全35市町観光担当課・市町観光協会・DMO・候補DMOを対象とした事業説明会及びデータ活用（カルテ作成）研修会（全3回）を開催
- ・データ分析PFのデータの見方やデータを活用した現状把握・課題の特定や打ち手を策定するまでの流れを観光データコンサルタントが支援し、市町・観光協会及び地域の観光事業者を巻き込み、学びの場として提供する伴走支援を実施（9市町対象）し、これらを踏まえ、2/29にグランシップにて成果報告発表会を開催
- ・静岡県公式観光アプリTIPSに蓄積されたログデータをデータ分析PFに取り込み、市町行政やDMOが閲覧できる環境を提供

(4) 大河ドラマ「どうする家康」広域連携事業

- ・静岡県観光公式サイト「ハローナビしずおか」に本県が舞台となった大河ドラマ関連の歴史スポットを中心とした武将ゆかりの地を一括して発信するページを作成
- ・若年層を主なターゲットに、県内の寺社仏閣、史跡等への興味関心を喚起し、来訪・周遊を促進するための動画（5本）を制作、公開（10/6公開）
- ・若年層の県内周遊を促進するため上記動画で紹介したスポット等を巡るWEBスタンプラリーを実施（10/6～12/31）
- ・本県ゆかりの武将関連スポットを紹介するパンフレットを作成（10月発行）
- ・旅行雑誌「ひととき」に歴史文化資源を訴求する記事を出稿（11/20発売）

2 国内商品企画・販売支援事業

(1) 旅行会社セールスの実施

- ・大都市圏等及び富士山静岡空港就航先の旅行会社に、訪問及びメールや電話での情報提供等による営業活動を実施
訪問件数：延べ1,851件（含むメール等での情報発信）

首都圏：493 件、中京圏：89 件、関西圏：1,213 件 就航先：56 件

- ・国内旅行会社等を対象に県内観光情報、補助金施策情報等を発信
発信頻度：季刊 発信先数：560 カ所

(2) ワンストップサービスの実施

- ・旅行会社からの旅行商品造成に対する情報提供及びメディアからの県内の観光地や観光施設に関する問い合わせに対応
対応件数：593 件

(3) メディアセールスの実施

- ・首都圏を中心としたメディアに、訪問営業及びメールや電話での情報提供等にて積極的に営業活動を実施
訪問件数：433 件（含むメール等での情報発信）

(4) 東京・大阪観光営業所の運営

- ・東京と大阪に観光営業所を設置し、首都圏・関西圏等をターゲットとした旅行会社やメディアへの営業活動を展開 ※活動状況は上記(1)・(2)・(3)を参照

(5) 富士山静岡空港就航先及び県内外からのグループ旅行造成支援（黄金 KAIDO を活用したグループ旅行造成支援を含む）

- ・旅行会社を対象に、本県に宿泊する旅行商品の企画・販売に対する実績に応じた支援（貸切バス代助成）を実施
申請件数：725 件 1,219 台

(6) 歴史文化資源を活用した旅行商品造成支援

- ・旅行会社を対象に、歴史・文化資源を活用した旅行商品の企画・販売に対する実績に応じた支援（貸切バス代助成）を実施
申請件数：642 件 1,238 台

(7) 国内からの教育旅行誘客促進

- ア 全国の小・中・高・特別支援学校等の教育旅行を取り扱う旅行会社を対象に、教育旅行の送客に対する実績に応じた支援を実施
申請件数：153 校 17,886 名
- イ 県内教育関係者を対象に、県有施設（静岡県富士山世界遺産センター、静岡県地震防災センター、ふじのくに地球環境史ミュージアム、静岡県立美術館）が提供する教育旅行向けプログラムの現地視察会を実施（8/4～8/9、全7回、計20名）
- ウ 県内の教育旅行受入団体と連携し、教育旅行を取り扱う旅行会社及び教員を対象とした、本県の教育旅行向け体験プログラム等を掲載した冊子を作成（12月発行）

(8) 旅行商品を活用した情報発信造成支援事業

- ・富士山静岡空港を利用し、県内に宿泊する個人旅行者を対象としたレンタカー代の支援を実施（9/1～12/25）

申請台数：728 台

3 国際観光振興事業

(1) TSJ 海外誘客推進事業

訪日外国人旅行者の本県への誘客を拡大するため、海外市場でのデスティネーションマーケティング（旅先として選ばれ続ける仕組みづくり）として、海外旅行会社による旅行商品企画販売、商談会参加、海外メディアでの露出拡大、ソーシャルネットワークサービス（SNS）等を活用した情報発信等を展開するとともに、地域 DMO、行政、観光関連事業者等の取組支援、人材育成を実施

また、海外市場における旅行会社、メディアへのセールス活動、観光展等への出展、旅行会社・メディアとの関係構築、定期的な情報発信、問合せ対応等のため、現地に TSJ 海外マーケティング事務所（現地マーケティング会社等へ委託）を設置

さらに、TSJ 戦略の効果的な実施、地域 DMO 等への支援、地域における人材育成等を担うため、2017 年に DMO 登録されて以来、TSJ アドバイザーも設置

ア マーケティング事業（海外での需要創出）

(ア) 高所得層向け旅行商品の企画販売促進

- ・海外旅行会社スタッフ向けウェビナー、トレーニングの実施
- ・本県を旅行地とする旅行商品の企画販売に向けた海外旅行会社、旅行アドバイザー、国内ランドオペレーター等の視察受入
- ・旅行会社新規商品企画支援（英・米・豪・台湾・中国・韓国市場）
- ・海外商談会、観光展等への出展（米、英、豪市場）
- ・TSJ マーケティング事務所主催旅行会社向けウェビナー、トレーニング等
- ・TSJ からの定期的なメールニュース発信

(イ) 認知度向上への取組

a 海外メディアでの本県の記事掲載による露出拡大

- ・海外メディア取材受入：TSJ 海外事務所の仲介、JNTO 等との連携事業により実施
- ・海外メディア露出（県内取材、TSJ 海外事務所からの話題・トピックの提供）：雑誌・ウェブサイト・その他 合計 121 回（R6.3 月末）

b ウェブサイト、SNS 等を活用したオンラインプロモーション

- ・ウェブサイトによる情報発信
多言語ウェブサイト「Explore Shizuoka」の運営、ブログ記事の掲載
- ・SNS 運営（フェイスブック、インスタグラム、X（旧ツイッター））
FB 投稿数 146 回（R6.3 月末）、Instagram 投稿数 119 回（R6.3 月末）、X フォロワー 2.4 万人（R6.3 月末）

イ マネジメント事業（県内観光ビジネスの促進）

- (ア) フォーラム・セミナーの開催
 - ・県内ガイドを対象にした高付加価値ガイド育成のための研修実施
- (イ) テーマツーリズムの推進（国庫補助事業を含む）
 - ・ゴルフツーリズム
 - ・サイクルツーリズム
 - ・アドベンチャーツーリズム

ウ 連携事業

- (ア) 日本政府観光局（JNTO）との連携事業
 - ・海外向け情報発信：JNTO 海外メディア向けニュースレター掲載
 - ・グローバルサイト情報発信：JNTO グローバルサイト内特設メディア掲載
 - ・デジタル広告：訪日検討中のユーザー層を対象とした広告配信
 - ・縦型ショート動画発信：JNTO の SNS アカウントで縦横比 16:9 再生時間 60 秒以内の短尺動画を掲載
 - ・パンフレット提供：海外事務所で配布するパンフレットの提供
- (イ) 県駐在員事務所との連携事業
 - ・現地旅行会社、メディアの招請事業や SNS 発信のための最新観光情報（画像、動画、文章）を 4 駐在員事務所（上海、台湾、ソウル、シンガポール）への提供（県内取材による情報収集を外部委託）する等、県駐在事務所と連携して事業を展開している。
 - ・チェジュ航空のチャーター便を活用し、韓国旅行会社等の県内視察を実施（ソウル駐在員事務所との連携）
 - ・台湾市場向けオンライン商談会
- (ウ) 地域連携
 - ・「Google ビジネスプロフィール」を活用したデジタルマーケティング推進事業（市町観光協会、DMO 対象）
 - ・県内 DMO との事業連携についての意見交換

4 商品企画面定着促進事業

旅行会社・メディアと地域を結ぶワンストップ窓口機能を更に強化し、訪問地として選ばれる静岡県の実現に向けて取り組んでいる。そのために必要な商品企画については豊富な観光資源を活用して自ら新商品の企画・開発を行うとともに、地域が行う付加価値が高い旅行商品づくりへのアドバイス支援や助成支援を実施

(1) 高付加価値化商品造成事業

- ・旅行商品づくりに精通した専門人材の助言等を活用し、静岡ならではの資源（歴史文化、食、温泉、産業施設、自然等）を活かし、環境や地域に配慮した付加価値の高い旅行商品の造成や販売促進を行う団体等への支援を実施
- ・相談 22 件、承認 14 件、交付決定額計 21,130 千円、交付確定額 19,807 千円

(2) オペレーター機能強化事業

県内の旅行消費額、宿泊者数を伸ばすため、専門性の高いオペレーター機能と、多様化するマーケットニーズに応えられる新商品開発機能及び商品開発支援機能の強化を実施

ア ワンストップ窓口機能

- ・旅行会社等からの相談対応 33 件、結果、決定したツアー7 件
- ・ランドオペレーターへの訪問営業 42 件
- ・ランドオペレーター対象の商談会 2 回実施
- ・ランドオペレーター対象の県内視察 8 社、10 回実施
- ・静岡県海外駐在員事務所への情報発信 14 回実施

イ 新商品開発

(ア) 日本人旅行

- ・「るるぶ東海道」2 万 5 千部の増刷、配布を実施
- ・「しずおか県の味覚狩り～春夏秋冬～」の発行、配布を実施
- ・「静岡県で学ぶ旅（探究学習）」のプログラム集約・開発及びデータ制作、冊子配布を実施

(イ) 訪日外国人旅行

- ・地域事業者と契約し、アドベンチャーツーリズムの新商品 2 商品開発、宣伝中
- ・エイチ・アイ・エスと契約し、新幹線駅発着バスツアーを 1 商品開発、宣伝中
- ・JTB GMT と契約し、富士山を一周するロングストーリーツアーを 1 商品開発、宣伝中
- ・BtoC 商品「Activities」は新規掲載 23 商品、公開中 123 商品

ウ 商品開発支援

(ア) アドバイス支援

- ・新商品の企画・開発を実施する地域 DMO、県内観光協会、事業者に対するアドバイス支援数 119 回

(イ) 観光商品シート

- ・地域で開発された旅行会社・メディアへのプロモーション用商品として R5 下期用 254 商品、R6 上期用 293 商品、R6 下期用 294 商品を観光商品シートとして発表、宣伝中

(ウ) 旅ナカ商品・旅マエ商品

- ・旅ナカ商品（89 商品）旅マエ商品（37 商品）を HP、SNS、TIPS 等で宣伝中

5 観光関係団体との協働事業

(1) 地域行事育成事業

後援実績：申請・承認 36 件

(2) 交通事業者協議会協力事業（静岡 10 線観光推進協議会）

- ・大河ドラマ「どうする家康」広域連携事業にて実施する動画制作に参加協力、また、WEB スタンプラリーに参画、賞品を提供
- ・静岡県観光公式サイト「ハローナビしずおか」内の協議会ページの刷新及び新規モデルコース（3 コース）追加

(3) 全国広域観光振興事業

ア 公益社団法人日本観光振興協会

- ・関東支部「令和 5 年度観光地美化事業支援助成金」、「令和 6 年度観光地美化プランター配布事業」の参加団体を募集し推薦（助成金 1 団体）
- ・全国観光情報データベース更新
- ・関東支部及び関東地区 10 県の観光団体と協働し、観光 PR を実施
 - 「ふるさと観光展 IN 仙台駅 2023」10/17-19
 - （一社）美しい伊豆創造センターの協力により静岡県ブースを出展
 - 「ITF 台北国際旅行博 2023 年」11/3-6 商談会と共同ブースに参加

6 観光功労表彰事業

県内各地において、永年にわたり観光振興に寄与した人物や、交流客の増大に貢献した地域の模範となる優れた取組について、表彰を実施

《会長感謝状》

谷 敦 前袋井市観光協会長
小倉 豊寿 森町観光協会副会長

《会長表彰状》

小野 俊幸 東日本旅客鉄道株式会社横浜支社小田原・伊豆統括センター所長
彦坂 晋也 遠州鉄道株式会社東ブロック長兼磐田営業所長
片山 隼人 東海自動車株式会社バス営業部旅行営業課長

《ふじのくにしずおか観光大賞》

【大賞】 島田大祭保存振興会

【奨励賞】 富士市観光ボランティアガイドの会
裾野市スポーツツーリズム推進協議会

7 本部観光案内所の運営

本部観光案内所において、旅行会社、マスコミ、一般観光客などへ市町・県と連携した最新観光情報の発信や提供、および観光誘客活動の協力を実施

所在地 静岡市駿河区南町 14-1 水の森ビル 2F

面積 161.39 m²
営業時間 8:30～17:15
休業日 土日祝日・年末年始

(1) 情報提供・露出

ア 報道関係など情報発信と協力

マスコミへ観光情報の提供（原稿作成、画像提供等）や番組出演、セミナー講演、審査等に協力

イ 各種大会等の協力

全国的な会議等主催する機関からの要請により、本県の観光宣伝資料のパンフレット、ノベルティを提供

ウ 県内市町、県と連携した観光情報の発信

観光情報の発信および画像、映像、パンフレットやノベルティを提供

(ア) 県内観光パンフレットの配架、ポスター掲示

(イ) 対応件数

- ・カウンター対応数 252 件（来場者の内相談者のみ）
- ・電話・メール対応数 2,114 件（マスコミ含む）
- ・資料請求の発送数 1,151 件